

10

昭和59年10月1日

第209号

編集と発行

鹿児島市広報課

鹿児島市山下町11番1号 TEL 892

市役所のでんわ ② 1111

かごしま 市民ひろば

市の人口(推計)

(59.9.1)		(前年同月比)
人口総数	526,357人	(+ 5,705人)
男	249,834人	(+ 2,688人)
女	276,523人	(+ 3,017人)
世帯数	187,888世帯	(+ 2,976世帯)



→ 真ん丸い目、愛きょうのある鼻、大きな耳—かわいらしく
しげさのコアラはどこでも人気者



1日18時間も眠るコアラ

クマではないのにフクログマとか
キノボリグマとかの別名もあるコア
ラは木登りが上手で、ほとんど木の
上で暮らしています。性格はおとな
しく、人になつきやすい動物です。
また、本来夜行性の動物で、飼い
慣らされた動物園のコアラでも、昼
間は木の上で眠っていることが多い
ようです。平川動物公園でも、コア
ラは木の上であどけない寝顔が多い
でしょう。一般公開されますと多く
の見学者が予想されます。見学の際
は、コアラを刺激しないように静か

会いたいな
早くコアラに



浜崎陽子さん
(桜丘西小6年)

にゆっくりとご覧ください。静かな
環境で大事に育て、早く雌のコアラ
を呼びたいものです。

ようこそ コアラ君 一般公開は十一月下旬

待望のコアラが今月二十五日平川動物公園にやってきます。
「生きたぬいぐるみ」といわれるコアラは、オーストラリア以外
では、アメリカのサンジエゴとロサンゼルスの動物園にしか
いない珍獣です。
鹿児島にやってくるのは小柄でかわいい北方種、クインズラ
ンド州ローン・パイン・コアラ保護区で育った雄二頭です。こ
のコアラ保護区内には、約百頭のコアラがありますが、この中から、
まず九頭が選ばれ、さらに二頭が選び抜かれました。コアラ保
護区で生まれ育っているので、野生のコアラよりも人なつっこ
く、環境の適応力も強いということです。
日本とオーストラリアの友好親善使節としてやって来るコア
ラ君、大事に育てたいですね。そして、これを機会に、オース
トラリアをもっと理解し、日豪交流を進めたいものです。



帰

山之口安秀

みどり散歩みち



武岡ハイランド付近

さて、私は市民の健康こそが幸せの原点である
と最近痛感しております。秋気天に満ちあふれた
この好季節に市民こそ健健康づくりに努力して
いただき、皆さまとともにさらに素晴らしい鹿児
島をつくりあげていきたいものです。

さりとて、かわいい赤ちゃんが生まれた
らと思います。飼育係のおじさん、
大事に育ててください。」と動物愛
護作文コンクールで知事賞を受けた
浜崎陽子さんは、うれしそうに語
ってくれました。

ふるさとの山に向ひて
言ふことなし
ふるさとの山はありがたきかな
望郷の詩人石川啄木のこの歌には、啄木の少年
の日の夢をはぐくんだ渋民村を石をもつて追わる
ごとく後にしたその悲しみと憤りを超えて、故
郷の山や海や緑や街並を眺めたとき、思わず啄
木のこの歌が口をついて出でました。
私も、帰心矢のごとく鹿児島の土をようやく踏
むことができて、高台にある大学病院の一室から
故郷の山や海や緑や街並を眺めたとき、思わず啄
木のこの歌が口をついて出でました。
晩闇の中に壯麗なシルエットを見せる桜島、朝
のじしまの中に聞こえる漁船のエンジンの快い響
きや夕映えに多彩な変化を見せる桜島、暮れなず
む眼下の夕やみの中に点々と明かりを増してゆく
街並の燈火を眼にするとき、やつと鹿児島に帰つ
て来たという実感と故郷の懐に抱かれた安堵感と
で新たな希望が胸にわいてきます。

振り返つてみると、今年は鹿児島の美しい新
緑や花をついに見ることもなく鬱病生活を続けて
初秋を迎えてしました。その間、市民の皆さん
ま方の温かい励ましを頂き心から感謝申しあげま
す。また、直接職場で市政を担当できないでいる
現状をたいへん残念に思うとともに誠に申し訳な
く存じます。今しばらく慎重に療養を続け、一日
でも早く職場に復帰できるよう願つております。
今の季節は行政にとつても、また経済活動、文
化活動、市民生活においても一年の中でも最も多忙
で充実したシーズンです。コアラの来鹿と一緒に
クインズランド州政府首脳の来鹿、友好都市長沙
市の斎市長以下の訪問、全国レクリエーション大
会の開催、そして史上最高の踊り連が出るおはら
祭など、平和で豊かな国際都市鹿児島が一気に盛
りあがる素晴らしい季節です。

(大切なものは保存しておきましょう)

